

# 変数の編集が簡単に

ECU 記述ファイルを  
編集するための  
Variable Editor

単独での使用、  
または CalDesk  
や RTI Bypass  
Blockset に統合

ASAM-MCD 2MC  
準拠の ECU 記述  
ファイル

dSPACE Release 5.2 の新機能の 1 つが Variable Editor です。Variable Editor は、ASAM-MCD 2MC 規格による電子制御ユニット (ECU) 記述ファイルの作成と編集を容易にするツールです。Variable Editor は非常に柔軟で、スタンドアロンツールとしても、計測および適合ソフトウェア CalDesk、または RTI Bypass Blockset の統合コンポーネントとしても使用できます。

## ECU 記述ファイル

ECU 記述ファイルには、計測と適合変数に関する情報が含まれています。変数のメモリアドレス、変換方法、ECU のメモリアレイアウトとデータ構造、および適合インターフェースの通信パラメータなどの情報です。ASAM-MCD 2MC (ASAP2) 準拠の ECU 記述ファイルは、特定の適合ツールに依存しないため、開発工程におけるツール間の ECU 記述データの標準化された交換を保証します。

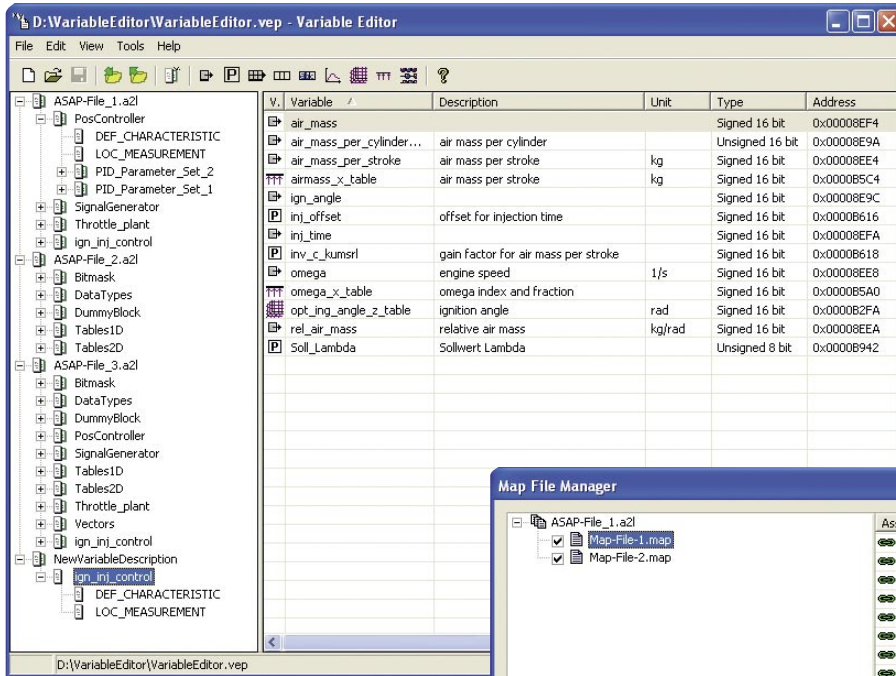
ASAM-MCD 2MC は、自動車業界の幅広い部門でデファクトスタンダードとして認められています。

## Variable Editor の目的

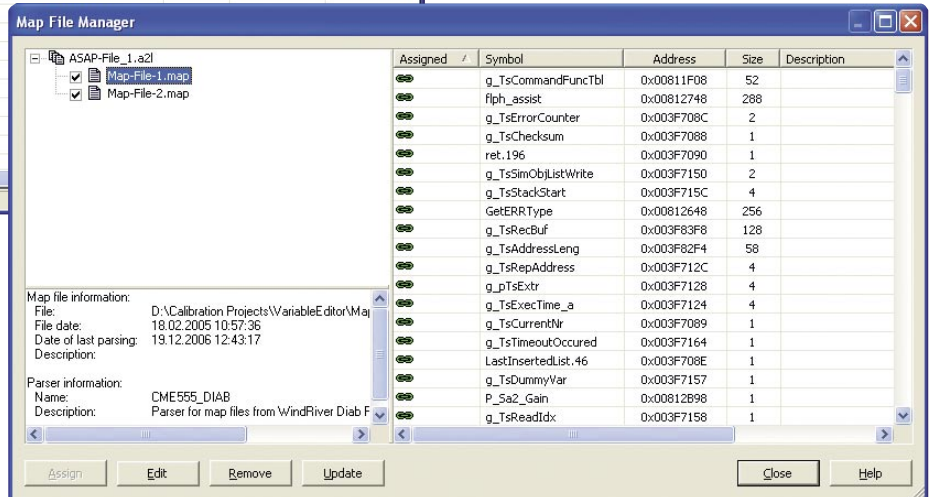
Variable Editor は、ECU 記述ファイルの表示と編集、および完全に新しい記述ファイルの作成のために使用できます。また、Variable Editor を使用すると、必要な数の ECU 記述ファイルをインポートし、ファンクショングループまた

は個々の変数をコピーすることや新しい ECU 記述ファイルをエクスポートすることができます。これにより、既存の記述ファイルから変数をまとめ、変数のストック全体から部分集合を作成することが簡単になります。付属の Map File Manager は、1 つ以上のリンカーマップファイルを ECU 記述ファイルに割り当て、クリック 1 つでアドレス情報を更新

Variable Editor の Map File Manager では、1 つ以上のリンカーマップファイルを ECU 記述ファイルに割り当てられます。



Variable Editor。インポートされた ECU 記述ファイルがいくつか表示されています。ファンクショングループと変数は、必要な方法でファイル間で交換することができ、ニーズに合った ECU 記述ファイルを作成できます。

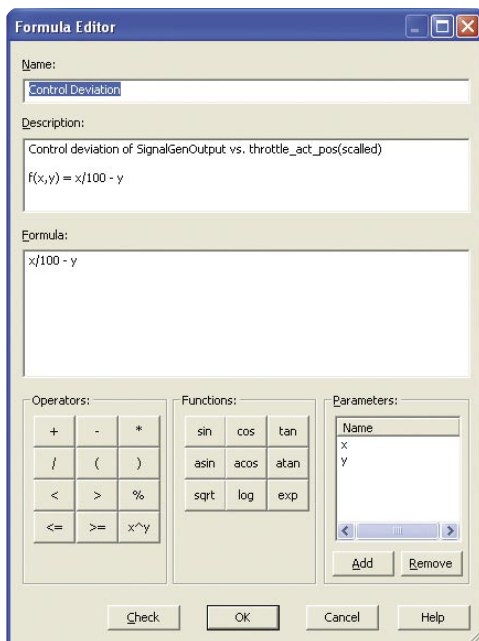


するために使用します。Map File Managerを使用すると、マップファイルを基にした新しい ECU 記述の作成をすばやく簡単に実行できるようになります。

Variable Editor を使用すれば、作成または変更したばかりの変数を選択してエクスポートし、適切なインポートオプションを使用して既存の ECU 記述ファイルに統合することもできます。

### 単独での使用、または CalDesk や RTI Bypass Blockset に統合

Variable Editor はスタンドアロンツールとして使用することも、計測および適合ソフトウェア CalDesk または RTI Bypass Blockset から直接呼び出して使用することも、同じように簡単にできます。また、この場合、Variable Editor はコンテキスト対応メニューに全面的に統合されたコンポーネントとして、使用可能な機能も状況に合わせて自動的に調整されます。CalDesk や RTI Bypass Blockset では必要のない Variable Editor

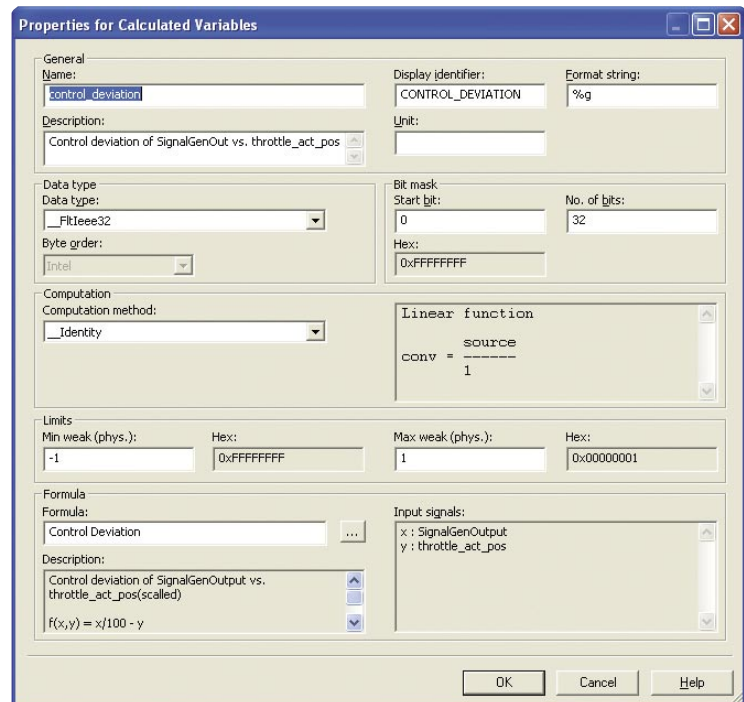


▲ 計算変数の計算方法を定義するために使用する Formula Editor

の機能は、自動的に非表示になります。Variable Editor の全機能にアクセスするには、別途ライセンスが必要となります。「計算変数」を作成する機能には、ライセンスなしでアクセスできます。

### 計算変数

Variable Editor を使用すると、計算変数の呼び出し時に、計算変数を定義できます。計算変数は、定義可能な計算式によって、その他の変数から導き出される変数です。Formula Editor を使用して、必要な計算手法を簡単に設



▲ 計算変数の設定ダイアログ

計することができます。このように定義されて計算される変数は、CalDesk の計器に接続して、通常の変数とまったく同じように計測ファイルに記録することができます。計算変数と計算式は、その他のプロジェクトで使用できるようにまとめて保存しておくことができます。

## ASAM

ASAM は、Association for Standardisation of Automation and Measuring Systems の略です。ASAM は、ドイツ法に基づく登録団体です (ASAM e.V.)。ASAM のメンバーは、主に、ドイツの自動車メーカー、およびそのサプライヤーとサービスプロバイダですが、ドイツ以外のヨー

ロッパ諸国、米国、および日本の企業や、ドイツの大学が数校、それに個人会員もいます。この団体の目標は、電子機器を中心とするインターフェース、プロトコル、およびデータ形式を標準化することです。詳しくは、[www.asam.net](http://www.asam.net) をご覧ください。